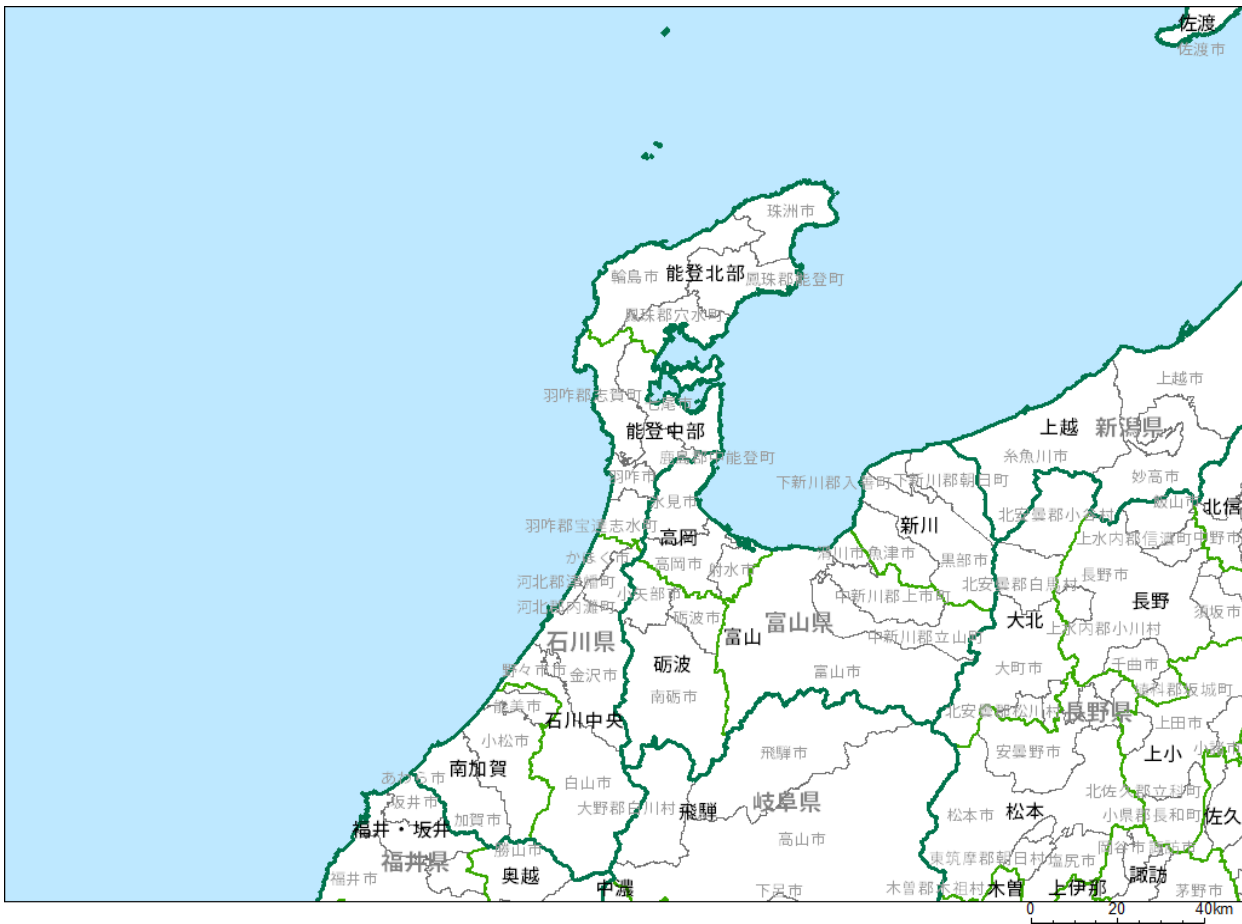


17. 石川県



17.石川県

目次

石川県	17	-	4
1. 南加賀医療圏	17	-	10
2. 石川中央医療圏	17	-	16
3. 能登中部医療圏	17	-	22
4. 能登北部医療圏	17	-	28

本書の見方

・「偏差値」について

各医療圏の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{（A医療圏のBという指標の偏差値）} = 50 + 10 \times \frac{\text{（A医療圏のBの値）} - \text{（Bの全国平均値）}}{\text{（Bの標準偏差）}}$$

※全国平均とA医療圏のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて344医療圏の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2015年)、高齢者世帯	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	平成28年度介護保険事業状況報告（年報）
図表5、6	人口の推移	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 を基に各年1月の推計値を算出
	需要の推移	必要なベッド数＝(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)＋(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)＋(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率) として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	平成30年6月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表14	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成30年12月
図表15	回復期病床数	平成29年度病床機能報告 平成29年7月
図表15	地域包括ケア病床数	平成30年5月地方厚生局
図表17	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	平成30年6月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが市区町村別に集計したもの

都道府県別の地図および医療圏別の図表13、図表16の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1666号)

石川県

■ 人口動態と要介護者の現状

石川県は、人口1,154,008人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は321,260人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%とやや高い。

要介護数(認定者)は43,677人、要介護認定率は14%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は20,952人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

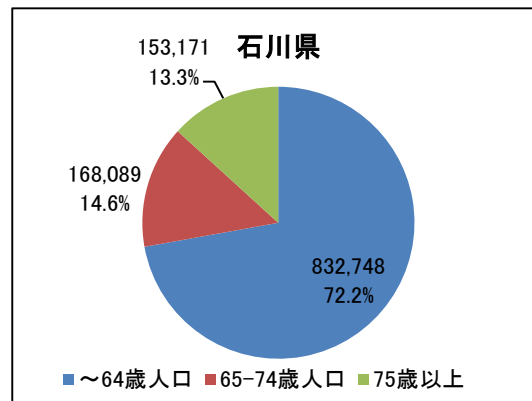
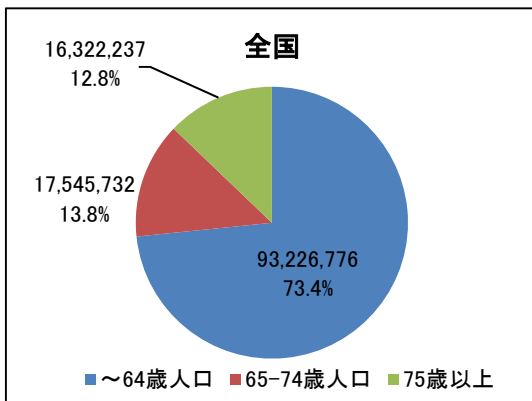
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
石川県	1,154,008	321,260	153,171	28%	52	146,859	37%	31%

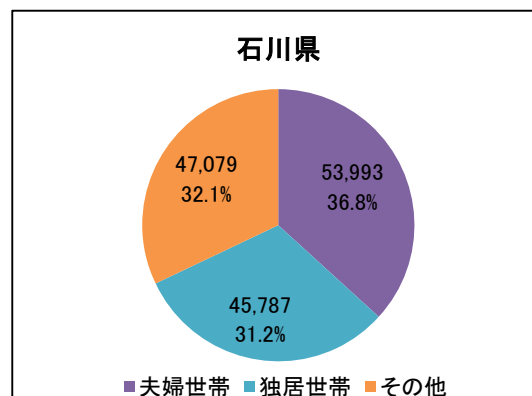
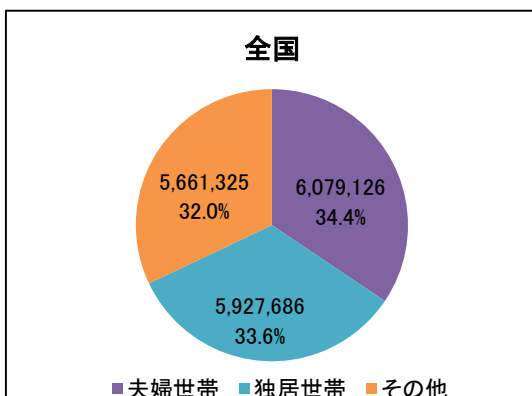
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
石川県	43,677	14%	51	20,952	48%	49

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



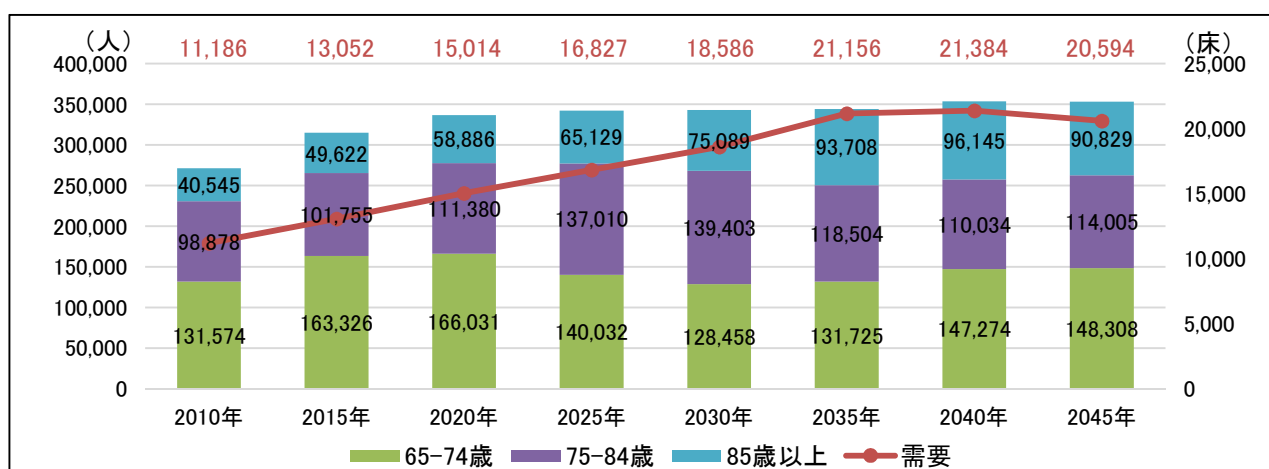
石川県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、石川県の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が151,377(101,755+49,622)人であるが、ピーク時の2030年には214,492人まで増加すると推計され、2015年比42%増加する。

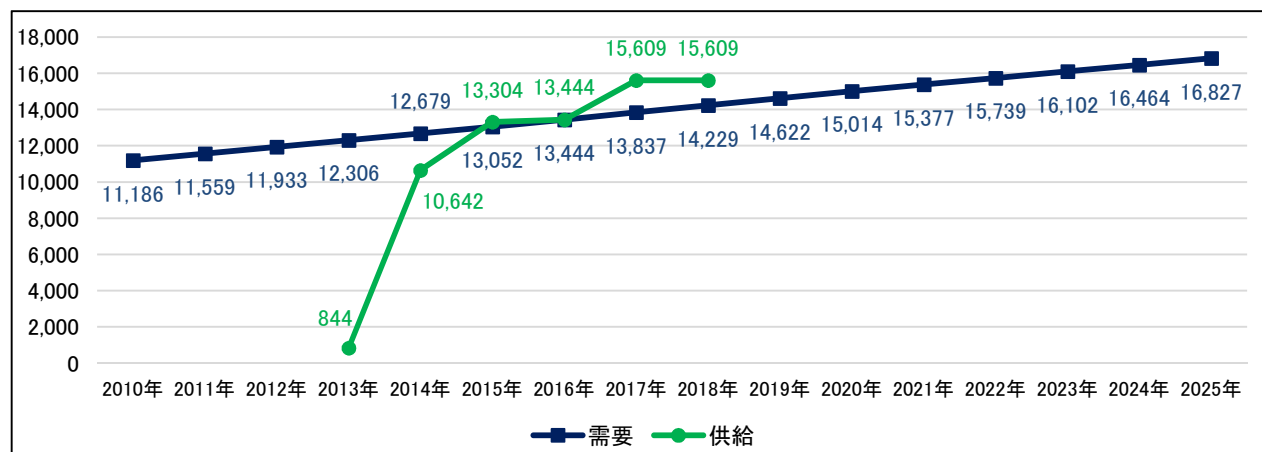
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、石川県の施設需要のピークは2040年の21,384人であり、2015年の13,052人と比べ、64%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、石川県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要12,679人、供給10,642人と「供給<需要(-16%)」である。2018年は需要14,229人、供給15,609人と「供給>需要(+10%)」である。石川県の高齢者施設の供給は、供給が伸び、2014年のかなり不足の状況から、2018年のやや余裕がある状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



石川県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、16,795人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が11,851床(偏差値63)、高齢者住宅等が4,944床(偏差値52)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設54、有料老人ホーム43、軽費ホーム69、グループホーム62、サ高住(特定施設)44である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値62と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値60と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
石川県	16,795	1.1%	110	62	11,851	1.2%	77	63	4,944	1.0%	32	52

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
石川県	4,105	1.1%	27	57	6,931	1.2%	45	60	815	1.4%	5.3	54

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
石川県	1,084	0.5%	7.1	43	841	3.6%	5.5	69	2,989	1.5%	19.5	62

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

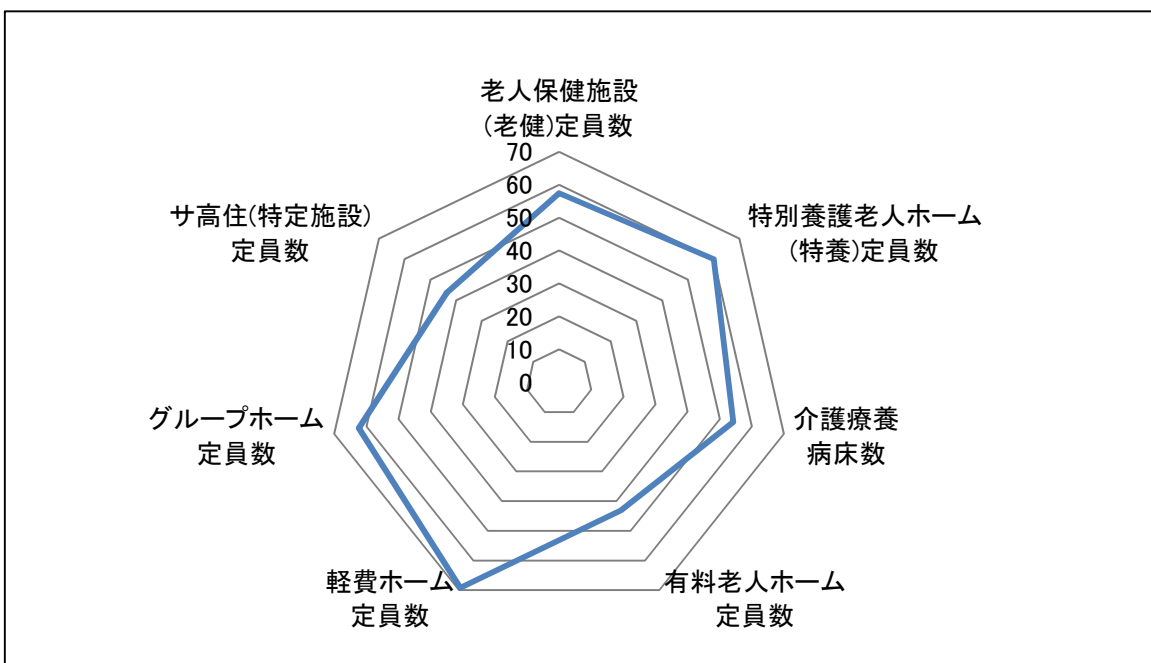
二次医療圏	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
石川県	30	0.1%	0.2	44	209,785		12.9	(6.8)
					1,689	0.8%	11.0	47

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

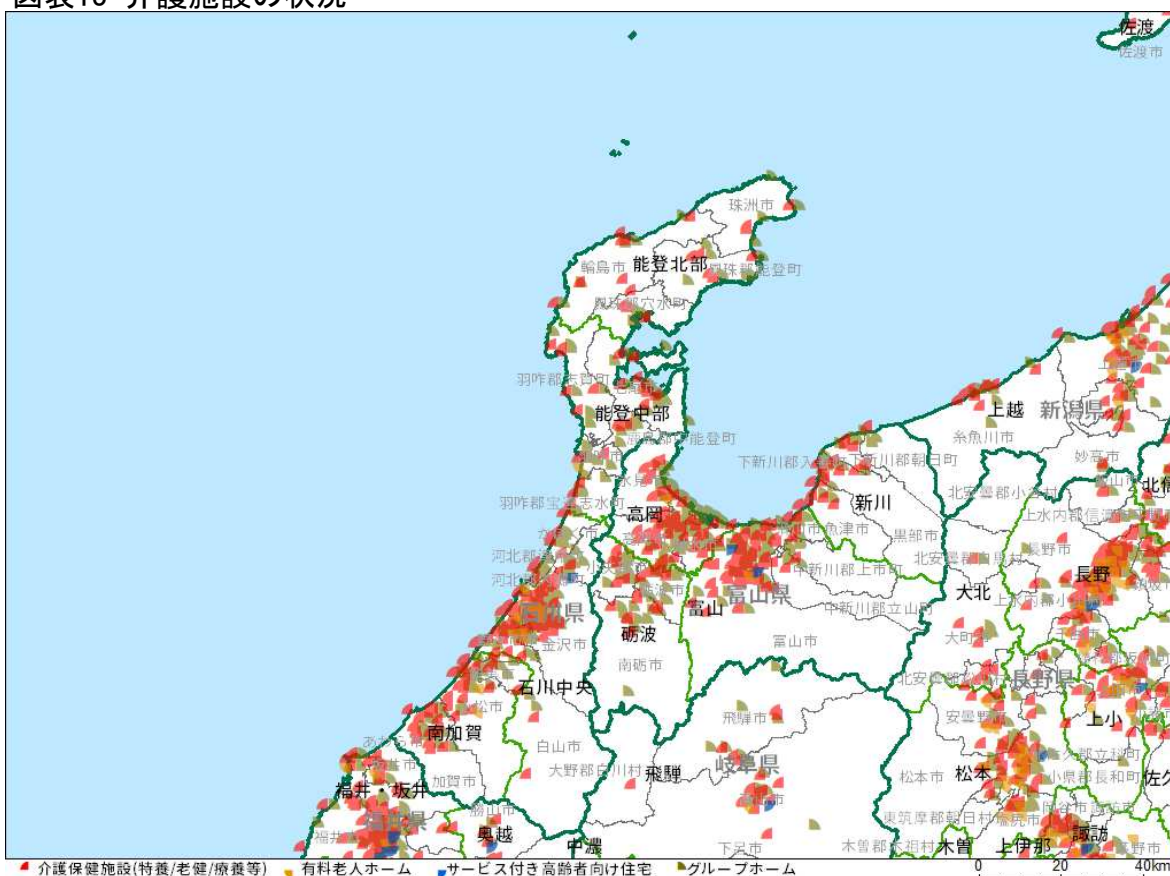
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
石川県	14,179	1.1%	93	62	1,424	1.2%	9.3	60

石川県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



石川県

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値57と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値53とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値58と多い。

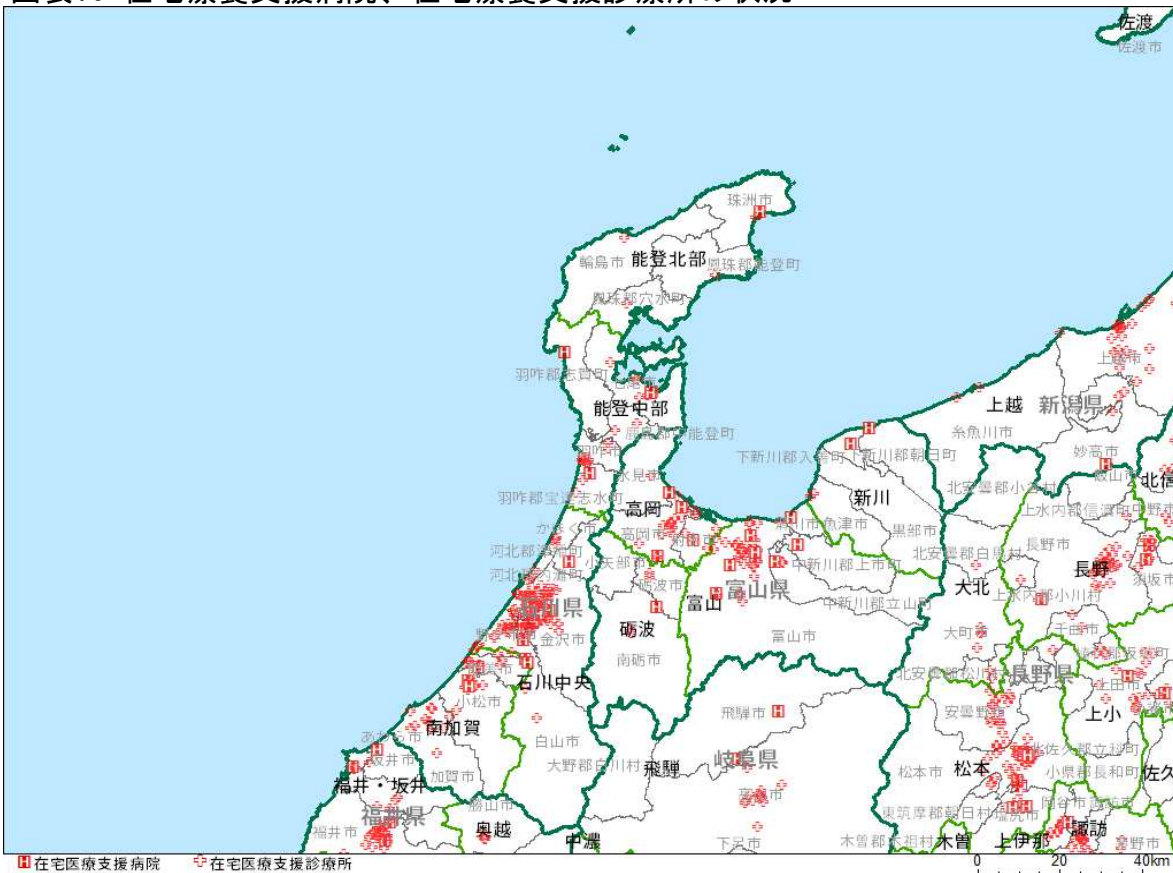
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
石川県	21	1.5%	0.1	57	152	1.1%	1.0	53

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
石川県	684	0.8%	59.3	49	1,186	1.6%	102.8	58

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



石川県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値43と少なく、訪問看護が偏差値54とやや多く、通所介護が偏差値48と全国平均レベルである。通所リハが偏差値55とやや多く、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値53とやや多く、居宅介護支援が偏差値45とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
石川県	228	0.7%	1.5	43	115	1.0%	0.8	54	398	0.9%	2.6	48

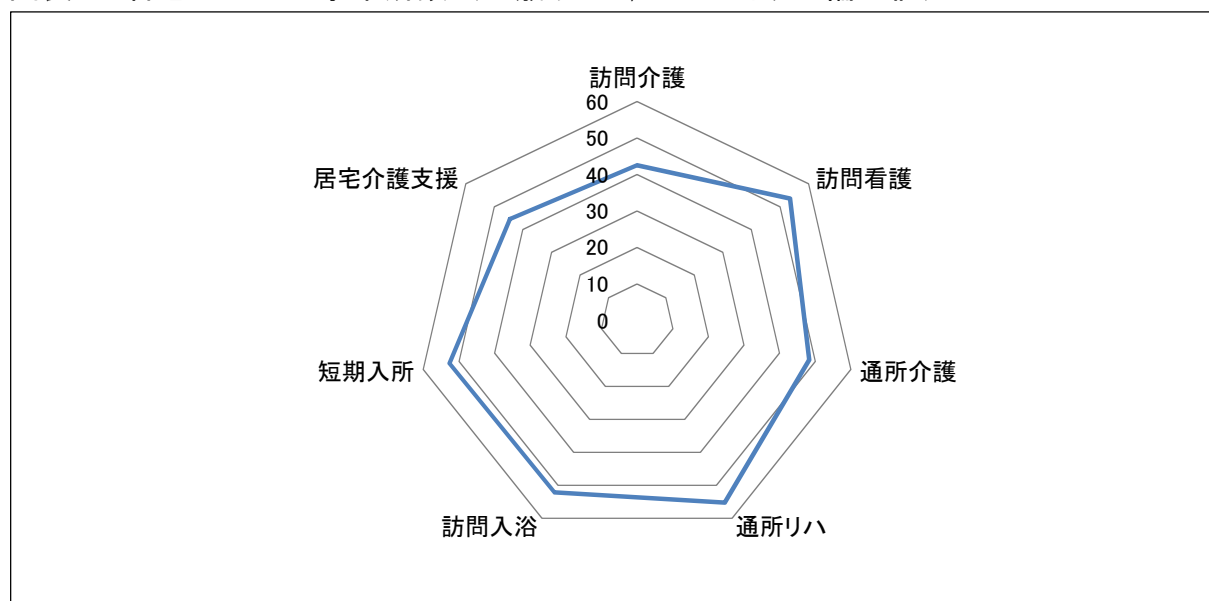
二次医療圏	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
石川県	88	1.2%	0.6	55	22	1.1%	0.1	52	109	1.0%	0.7	53

二次医療圏	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
石川県	334	0.8%	2.2	45

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
石川県	9,703	0.8%	63.3	46	1,620	0.7%	10.6	45	544	1.1%	3.6	54

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



南加賀

■ 人口動態と要介護者の現状

南加賀は、人口229,333人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は65,236人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%とやや高い。

要介護数(認定者)は8,965人、要介護認定率は14%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は4,295人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

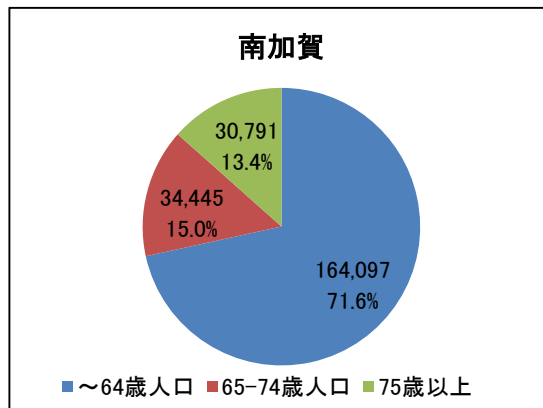
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
南加賀	229,333	65,236	30,791	28%	54	28,111	37%	30%

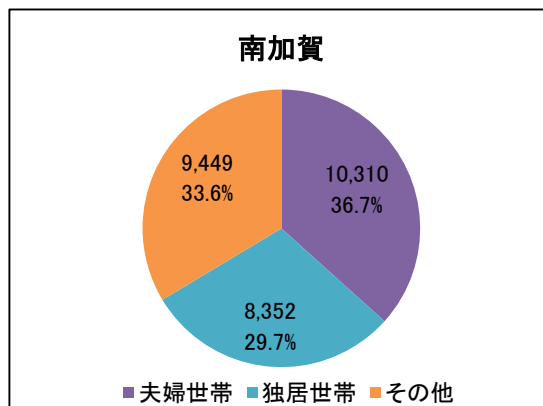
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
南加賀	8,965	14%	52	4,295	48%	49

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



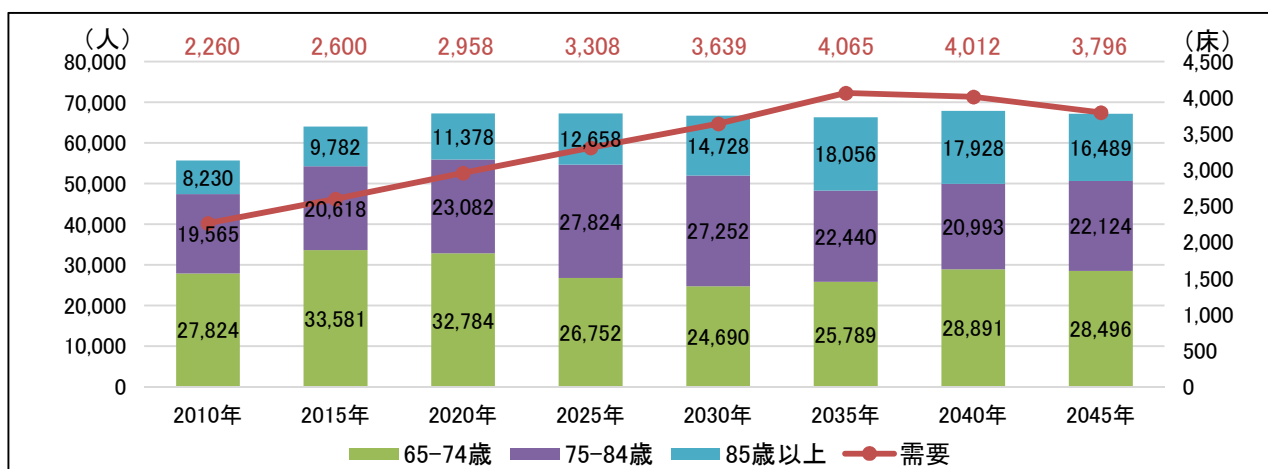
南加賀

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、南加賀の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が30,400(20,618+9,782)人であるが、ピーク時の2030年には41,980人まで増加すると推計され、2015年比38%増加する。

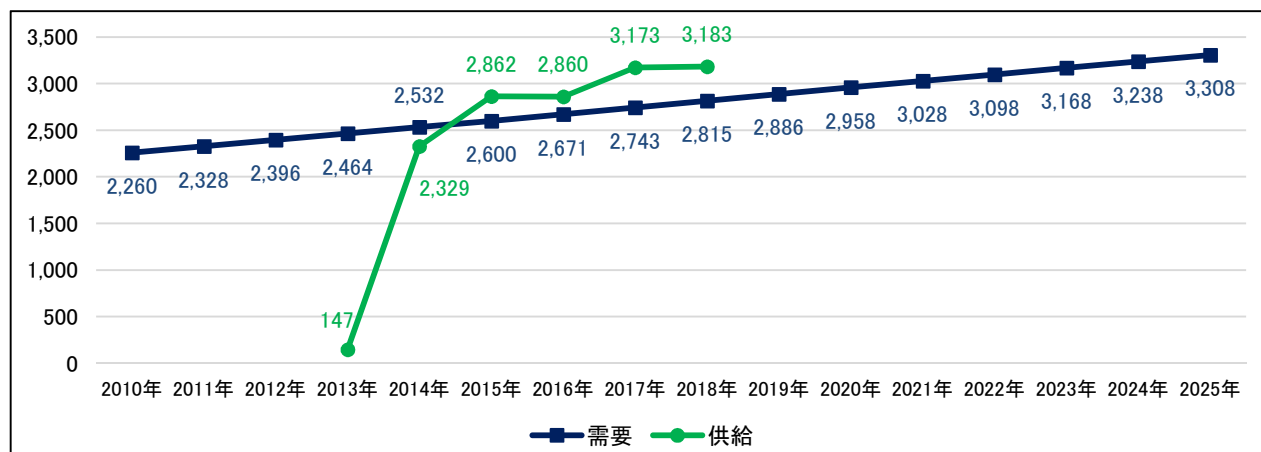
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、南加賀の施設需要のピークは2035年の4,065人であり、2015年の2,600人と比べ、56%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、南加賀の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,532人、供給2,329人と「供給<需要(-8%)」である。2018年は需要2,815人、供給3,183人と「供給>需要(+13%)」である。南加賀の高齢者施設の供給は、供給が伸び、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のやや余裕がある状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



南加賀

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,394人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,694床(偏差値71)、高齢者住宅等が700床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設75、特別養護老人ホーム63、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム40、軽費ホーム62、グループホーム56、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値62と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値66と全国平均レベルを大きく上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
南加賀	3,394	20.2%	110	63	2,694	22.7%	87	71	700	14.2%	23	45

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
南加賀	1,139	27.7%	37	75	1,468	21.2%	48	63	87	10.7%	2.8	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
南加賀	97	8.9%	3.2	40	123	14.6%	4.0	62	480	16.1%	15.6	56

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

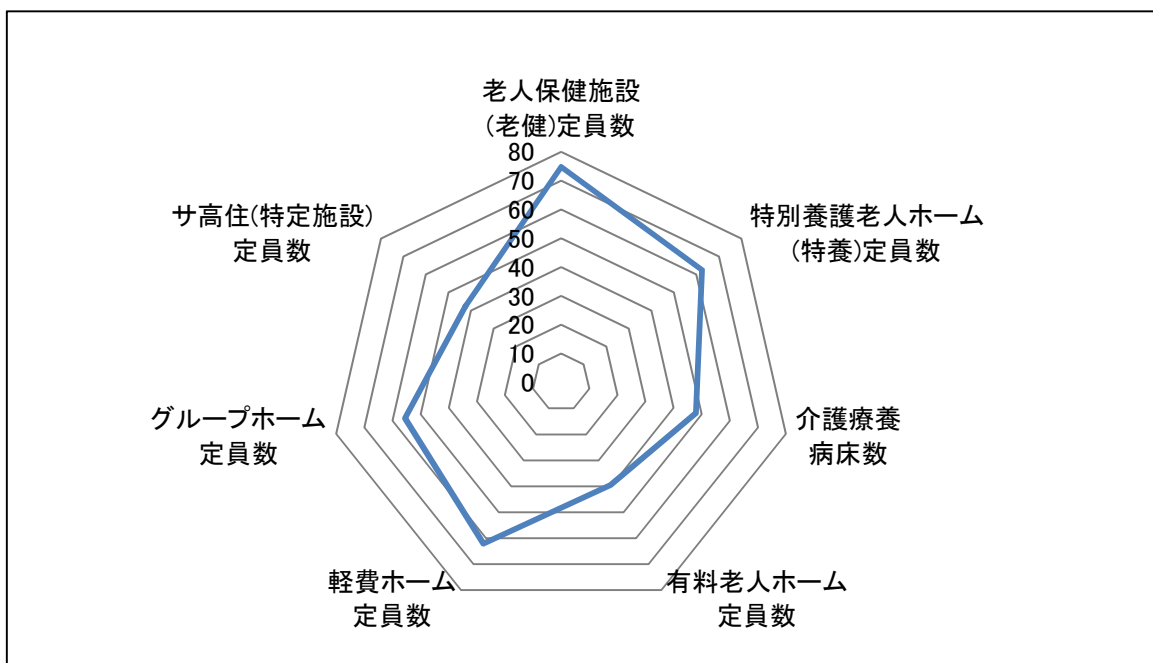
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
南加賀	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					355	21.0%	11.5	48

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

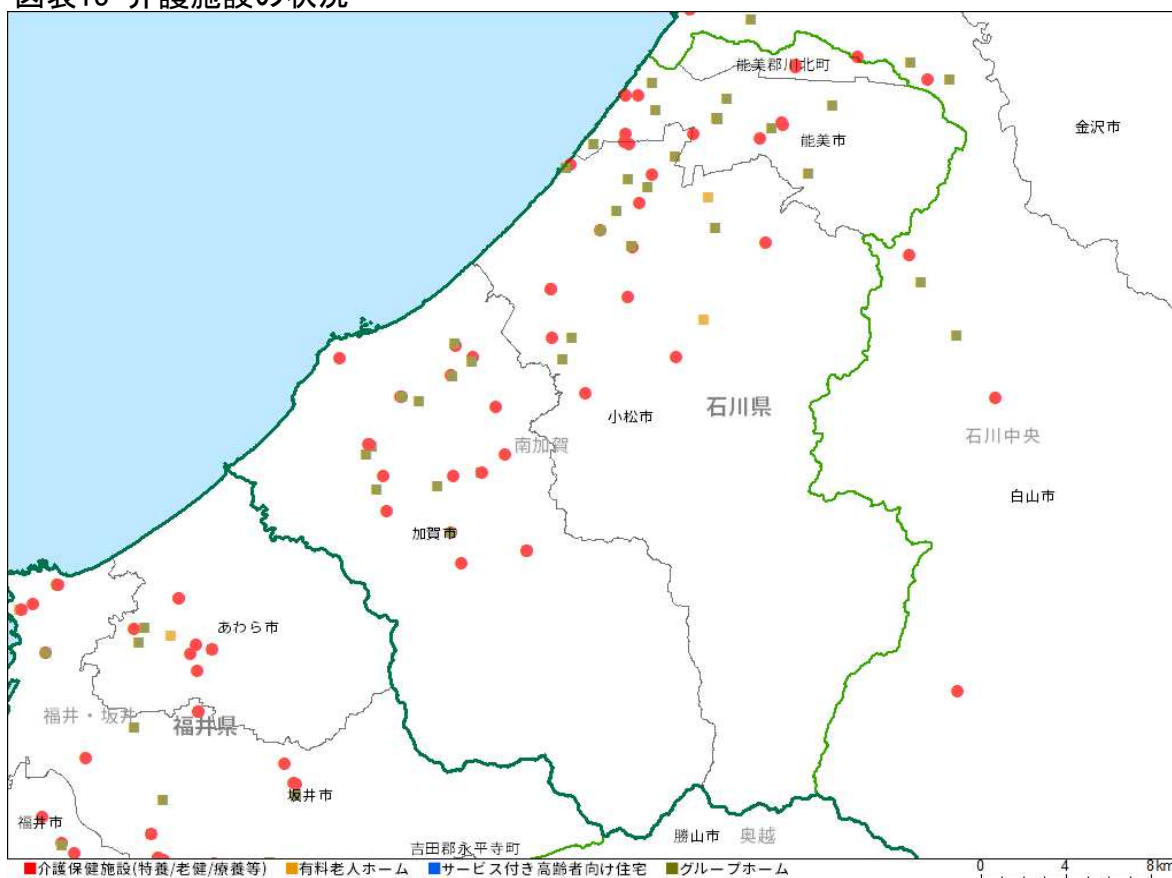
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
南加賀	2,854	20.1%	93	62	325	22.9%	10.6	66

南加賀

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



南加賀

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値52と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値50と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値58と多い。

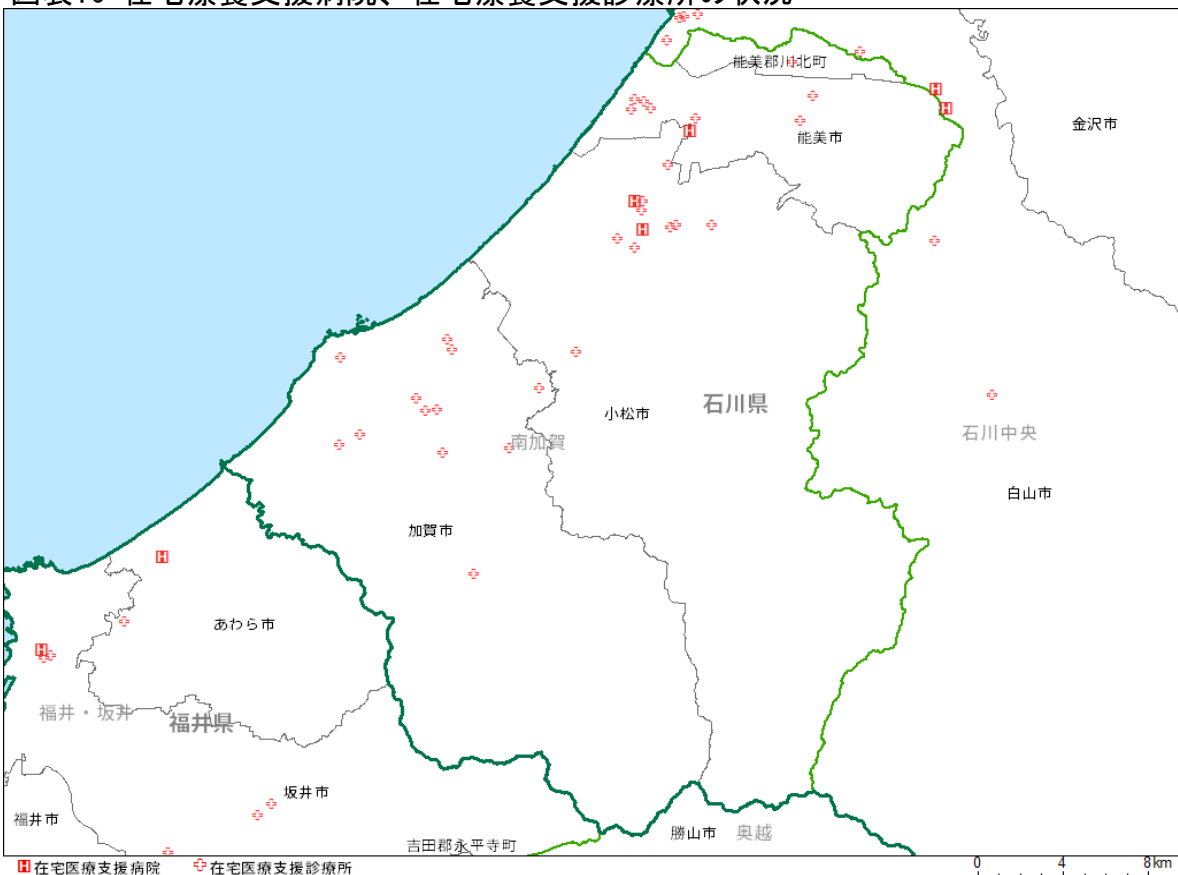
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
南加賀	3	14.3%	0.1	52	29	19.1%	0.9	52

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
南加賀	142	20.8%	61.9	50	239	20.2%	104.2	58

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



南加賀

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値38と少なく、訪問看護が偏差値52と全国平均レベル、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値63と多く、訪問入浴が偏差値51と全国平均レベル、短期入所が偏差値50と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値42と少ない。訪問介護利用者数は偏差値35と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値39と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
南加賀	36	15.8%	1.2	38	22	19.1%	0.7	52	73	18.3%	2.4	46

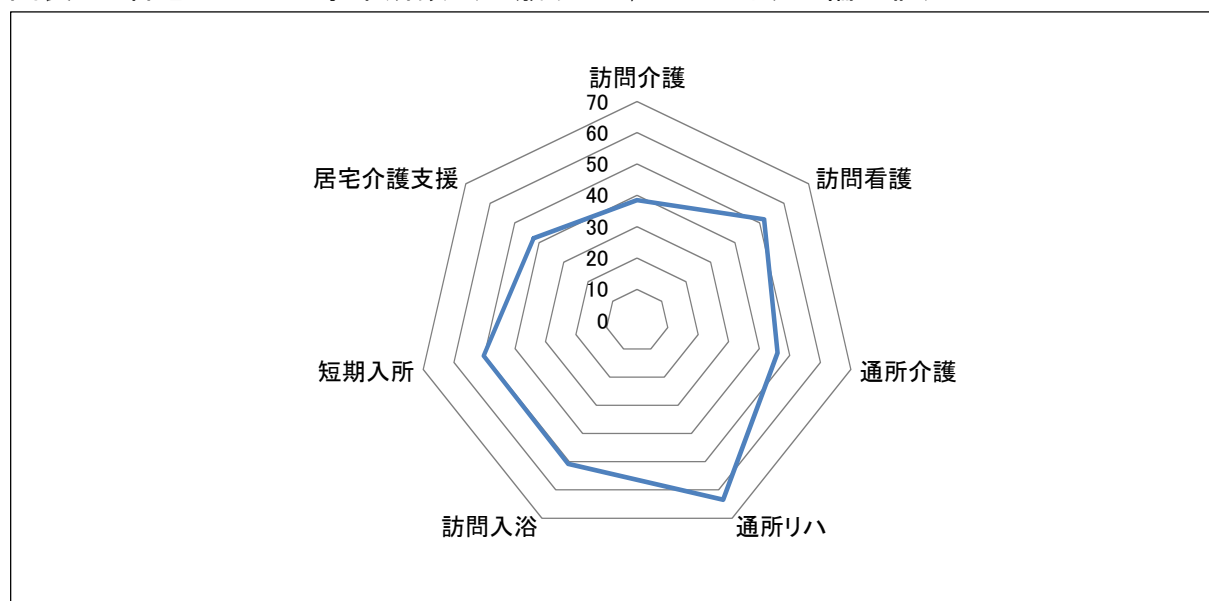
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
南加賀	23	26.1%	0.7	63	4	18.2%	0.1	51	20	18.3%	0.6	50

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
南加賀	63	18.9%	2.0	42

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
南加賀	1,098	11.3%	35.7	35	236	14.6%	7.7	39	86	15.7%	2.8	46

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



石川中央

■ 人口動態と要介護者の現状

石川中央は、人口728,259人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は179,305人、高齢化率(65歳以上人口割合)は25%とやや低い。

要介護数(認定者)は23,390人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は10,741人、要介護者数に占める割合は46%と低い。

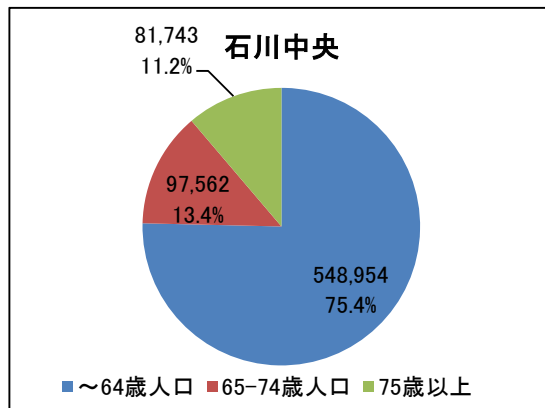
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
石川中央	728,259	179,305	81,743	25%	46	85,302	36%	31%

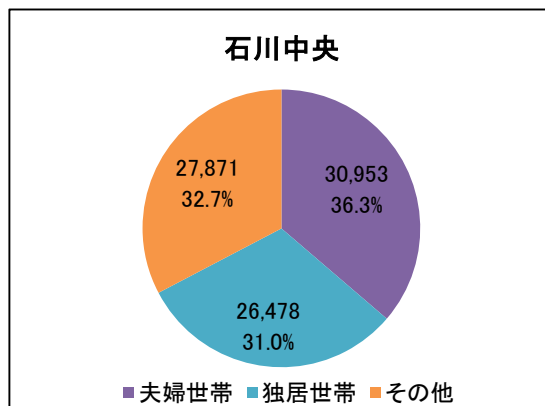
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
石川中央	23,390	13%	48	10,741	46%	43

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



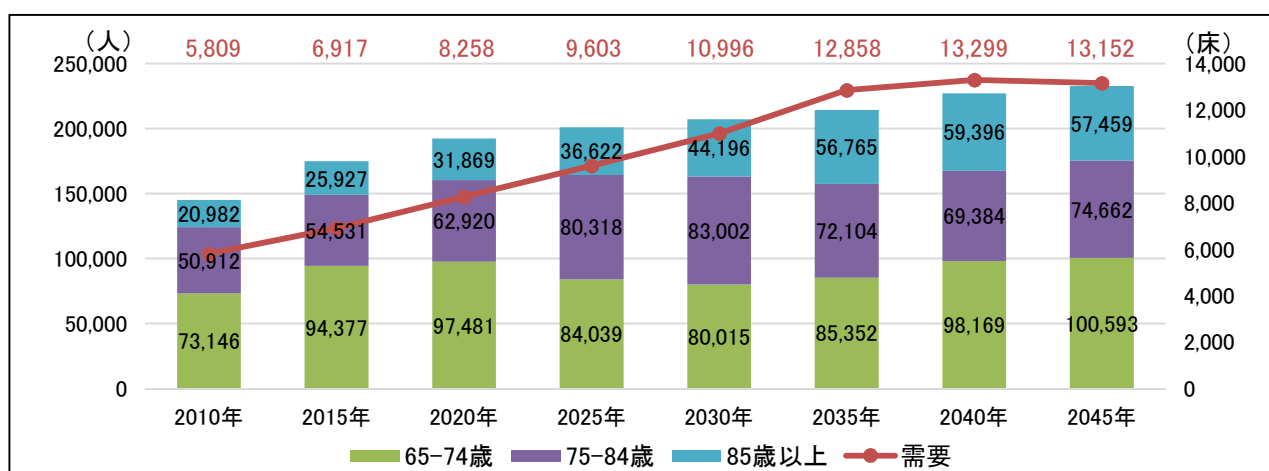
石川中央

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、石川中央の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が80,458(54,531+25,927)人であるが、ピーク時の2045年には132,121人まで増加すると推計され、2015年比64%増加する。

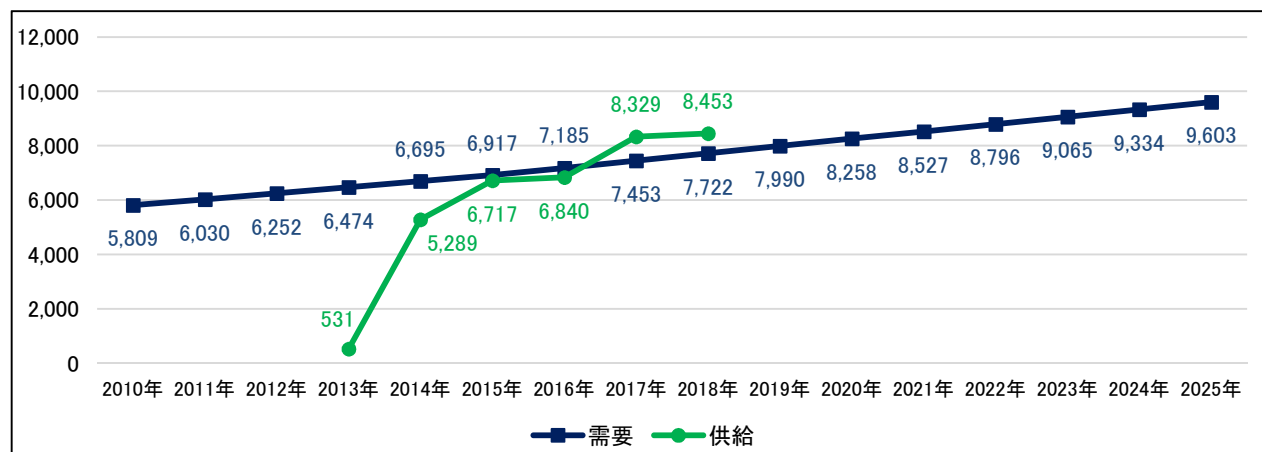
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、石川中央の施設需要のピークは2040年の13,299人であり、2015年の6,917人と比べ、92%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、石川中央の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要6,695人、供給5,289人と「供給<需要(-21%)」である。2018年は需要7,722人、供給8,453人と「供給>需要(+9%)」である。石川中央の高齢者施設の供給は、供給が伸び、2014年のかなり不足の状況から、2018年のやや余裕がある状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



石川中央

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,090人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,791床(偏差値58)、高齢者住宅等が3,299床(偏差値59)である。介護保険施設、高齢者住宅等とも全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設53、有料老人ホーム47、軽費ホーム79、グループホーム66、サ高住(特定施設)45である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値64と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値55と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
石川中央	9,090	54.1%	111	63	5,791	48.9%	71	58	3,299	66.7%	40	59

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数			
	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
石川中央	1,906	46.4%	23	51	3,490	50.4%	43	57	395	48.5%	4.8	53

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム定員数				軽費ホーム定員数				グループホーム定員数			
	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
石川中央	905	83.5%	11.1	47	619	73.6%	7.6	79	1,745	58.4%	21.3	66

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

二次医療圏	サ高住(特定施設)				サ高住(非特定施設)			
	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	22,090		1.4	(1.8)	209,785		12.9	(6.8)
石川中央	30	#####	0.4	45	1,229	72.8%	15.0	53

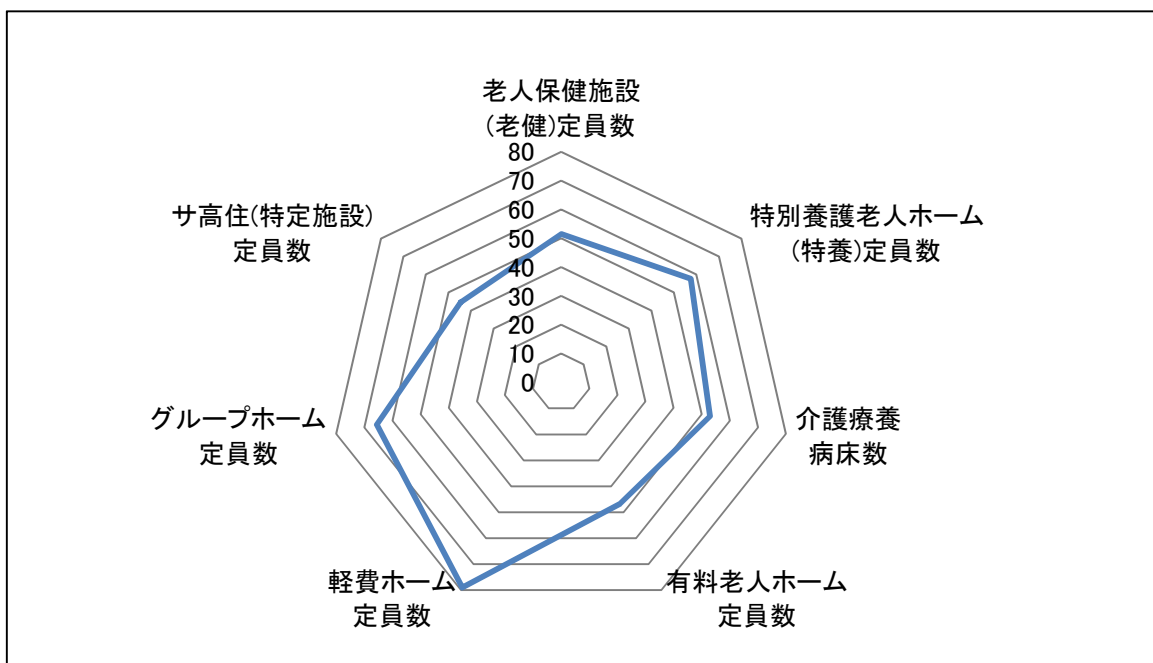
※参考値

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

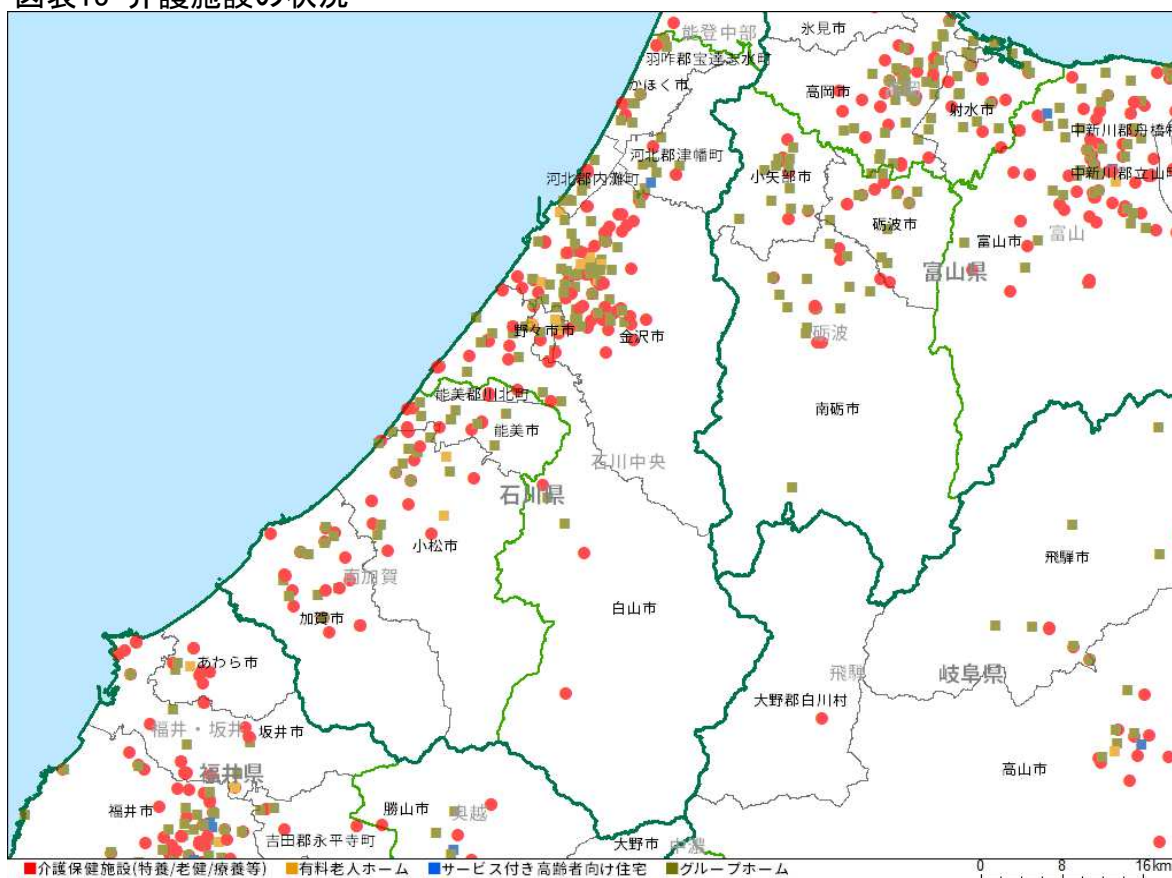
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)				看護師数(施設)			
	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
石川中央	7,728	54.5%	95	64	677	47.6%	8.3	55

石川中央

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



石川中央

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値59と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値59と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値56と多い。

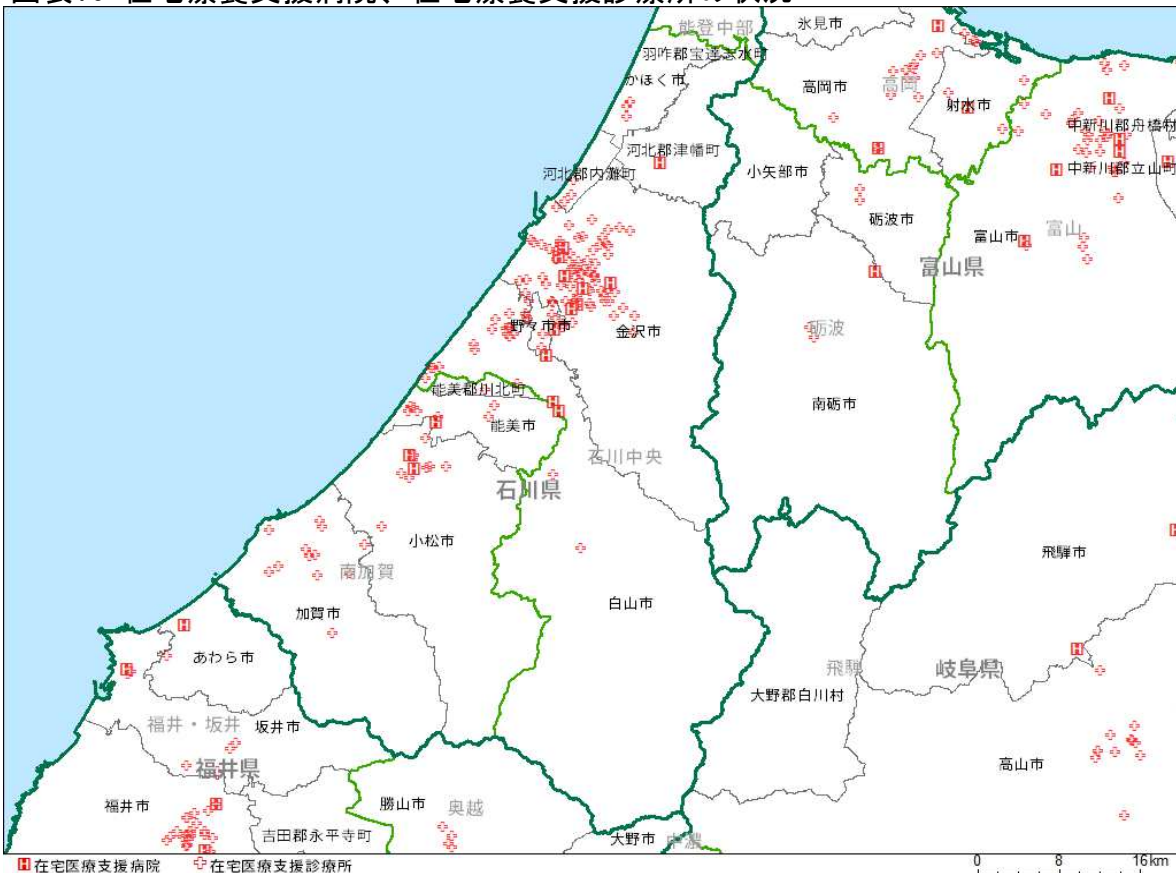
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
石川中央	12	57.1%	0.1	59	102	67.1%	1.2	59

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
石川中央	495	72.4%	68.0	51	663	55.9%	91.0	56

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



石川中央

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値48と全国平均レベル、訪問看護が偏差値58と多く、通所介護が偏差値55とやや多い。通所リハが偏差値54とやや多く、訪問入浴が偏差値46とやや少なく、短期入所が偏差値55とやや多く、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値56と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値63と全国平均レベルを上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
石川中央	155	68.0%	1.9	48	69	60.0%	0.8	58	263	66.1%	3.2	55

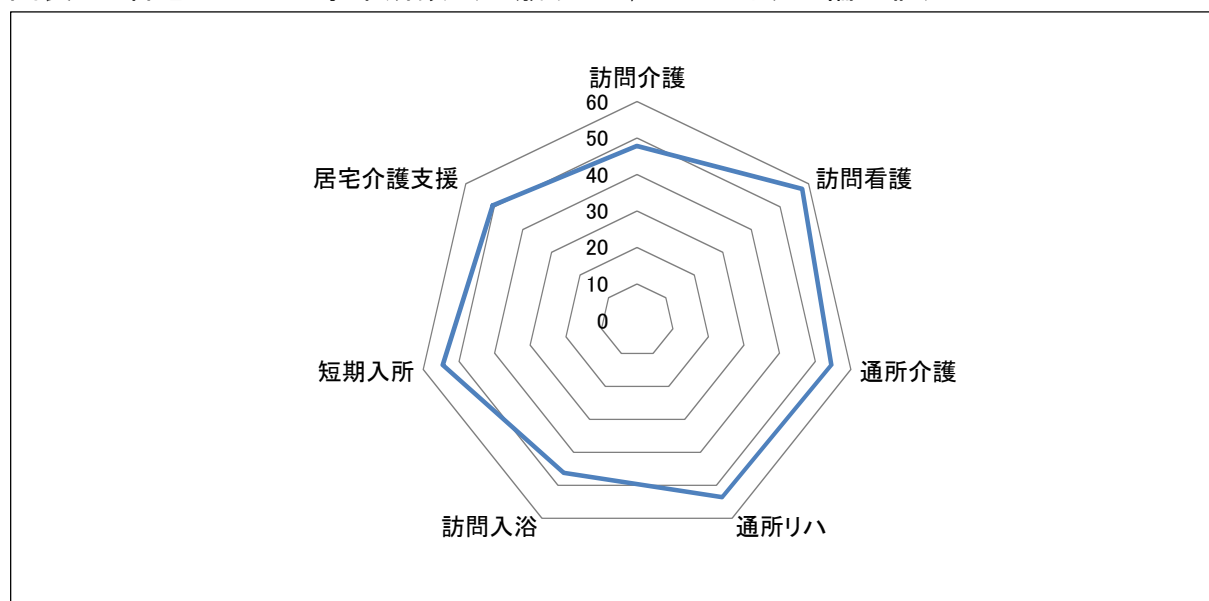
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
石川中央	44	50.0%	0.5	54	7	31.8%	0.1	46	62	56.9%	0.8	55

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
石川中央	206	61.7%	2.5	51

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
石川中央	7,333	75.6%	89.7	56	1,142	70.5%	14.0	51	373	68.6%	4.6	63

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



能登中部

■ 人口動態と要介護者の現状

能登中部は、人口128,221人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は46,139人、高齢化率(65歳以上人口割合)は36%と非常に高い。

要介護数(認定者)は6,894人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は3,501人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

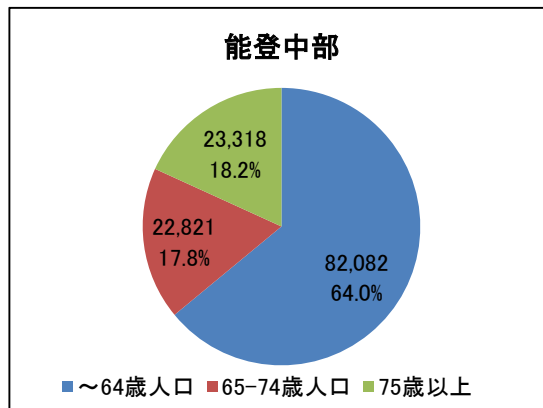
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
能登中部	128,221	46,139	23,318	36%	68	19,503	38%	31%

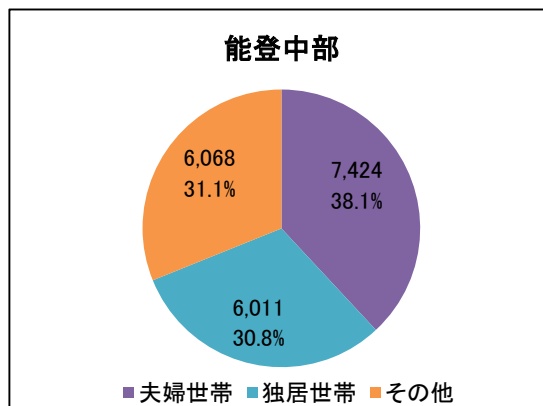
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
能登中部	6,894	15%	58	3,501	51%	58

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



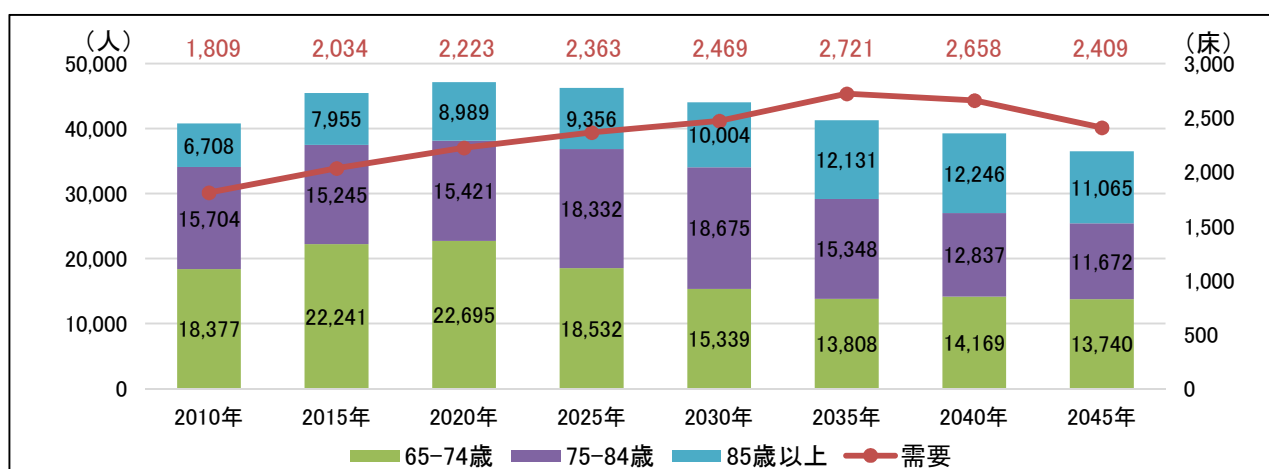
能登中部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、能登中部の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が23,200(15,245+7,955)人であるが、ピーク時の2030年には28,679人まで増加すると推計され、2015年比24%増加する。

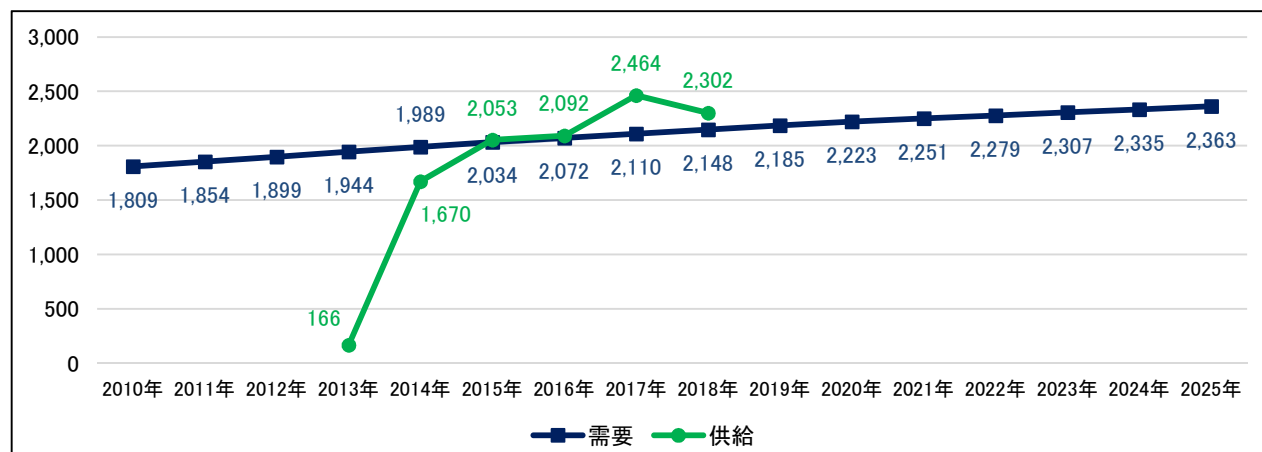
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、能登中部の施設需要のピークは2035年の2,721人であり、2015年の2,034人と比べ、34%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、能登中部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,989人、供給1,670人と「供給<需要(-16%)」である。2018年は需要2,148人、供給2,302人と「供給>需要(+7%)」である。能登中部の高齢者施設の供給は、供給が伸び、2014年のかなり不足の状況から、2018年のやや余裕がある状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



能登中部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,499人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,901床(偏差値66)、高齢者住宅等が598床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設57、有料老人ホーム40、軽費ホーム49、グループホーム65、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値62と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値65と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
能登中部	2,499	14.9%	107	61	1,901	16.0%	82	66	598	12.1%	26	47

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
能登中部	657	16.0%	28	60	1,091	15.7%	47	62	153	18.8%	6.6	57

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
能登中部	82	7.6%	3.5	40	30	3.6%	1.3	49	486	16.3%	20.8	65

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

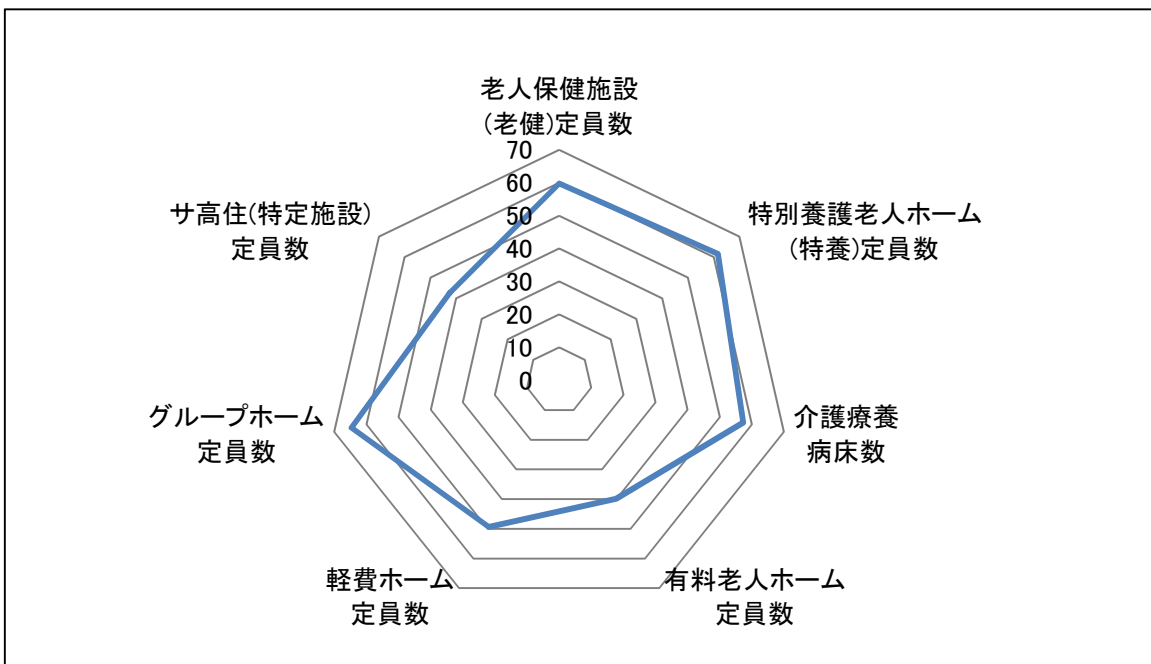
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
能登中部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					99	5.9%	4.2	37

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

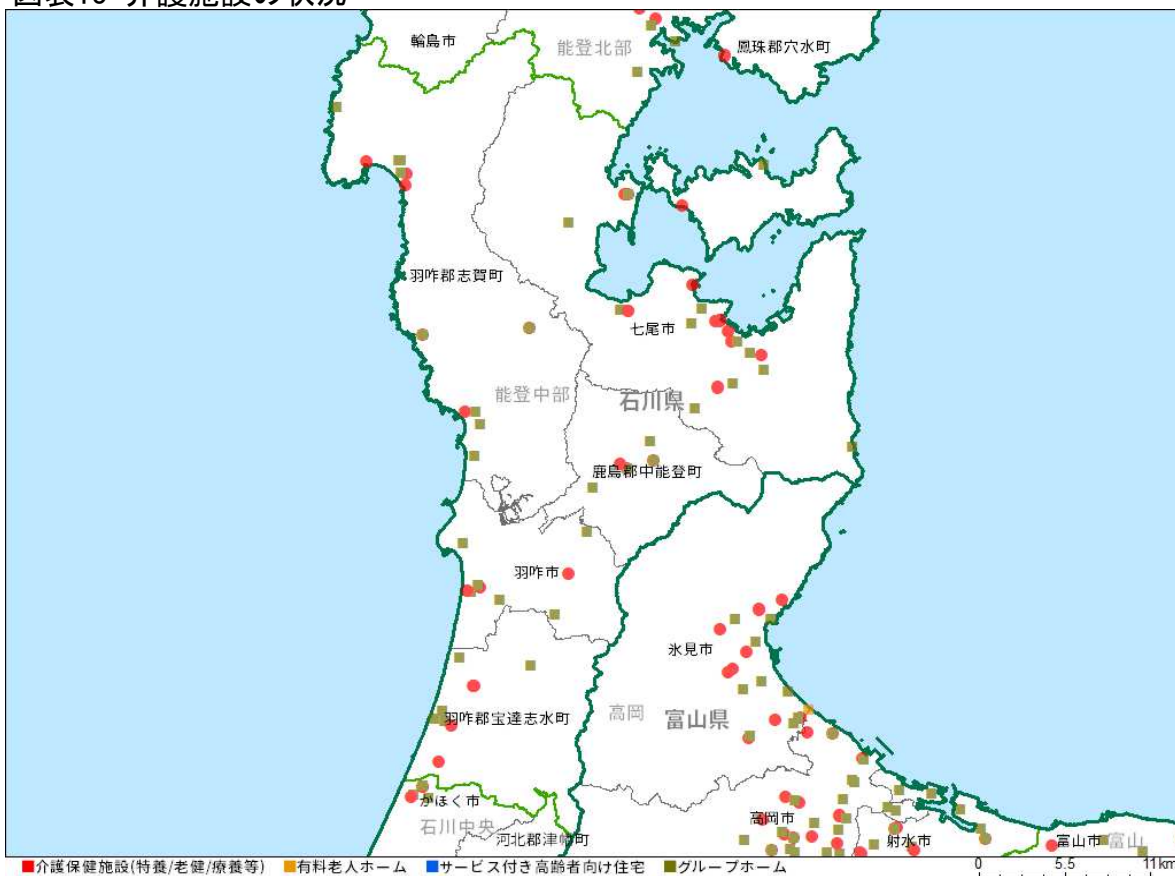
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
能登中部	2,142	15.1%	92	62	242	17.0%	10.4	65

能登中部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



能登中部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値68と非常に多い。在宅療養支援診療所数は偏差値47とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値44と少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値63と多い。

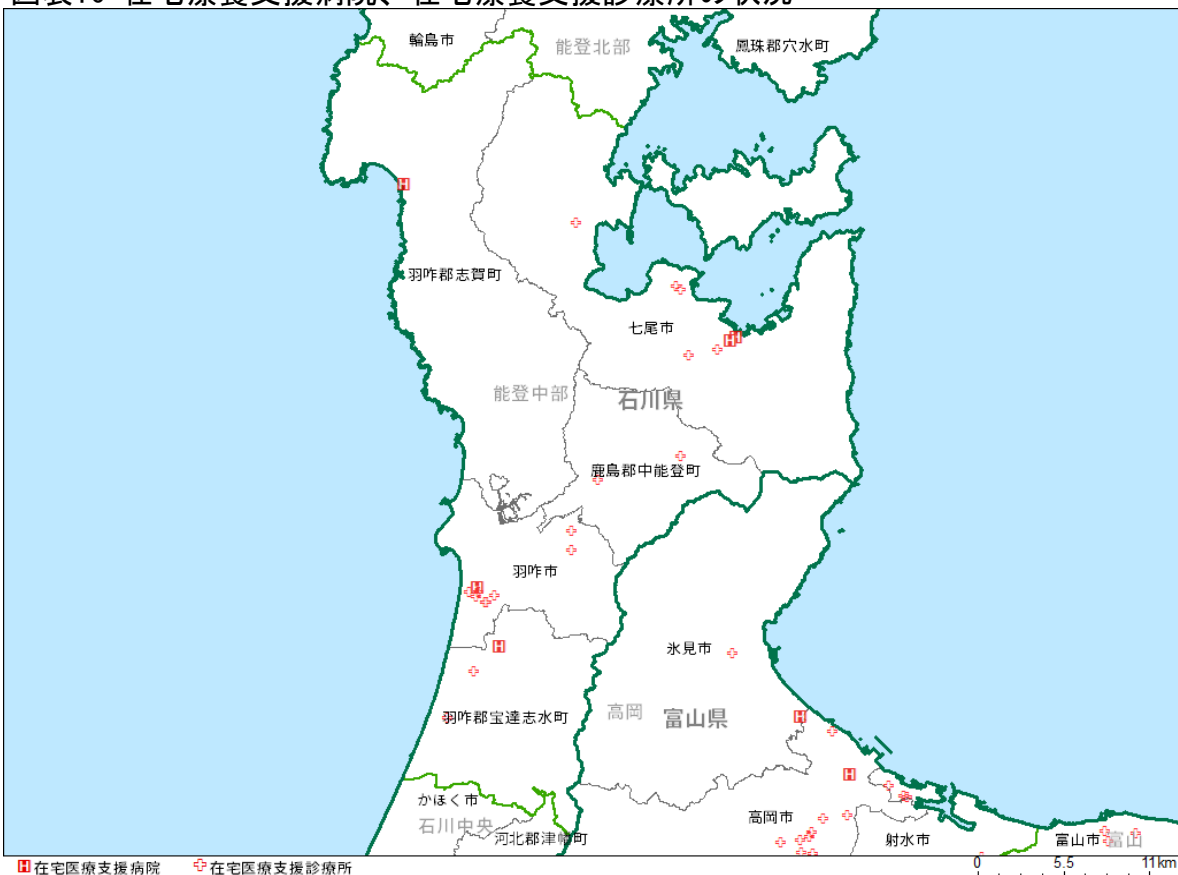
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
能登中部	5	23.8%	0.2	68	17	11.2%	0.7	47

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
能登中部	47	6.9%	36.7	44	167	14.1%	130.2	63

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



能登中部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値34と非常に少なく、訪問看護が偏差値47とやや少なく、通所介護が偏差値39と少ない。通所リハが偏差値57と多く、訪問入浴が偏差値55とやや多く、短期入所が偏差値53とやや多く、居宅介護支援が偏差値36と少ない。訪問介護利用者数は偏差値35と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値36と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
能登中部	20	8.8%	0.9	34	14	12.2%	0.6	47	39	9.8%	1.7	39

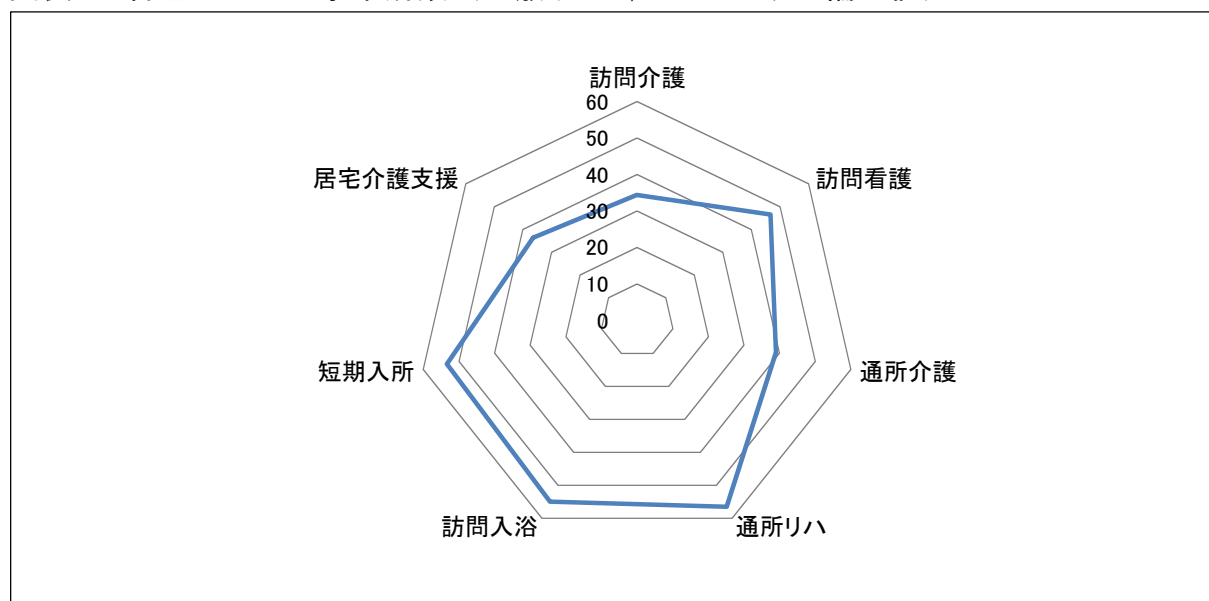
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
能登中部	14	15.9%	0.6	57	4	18.2%	0.2	55	17	15.6%	0.7	53

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
能登中部	40	12.0%	1.7	36

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
能登中部	797	8.2%	34.2	35	135	8.3%	5.8	36	61	11.1%	2.6	45

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



能登北部

■ 人口動態と要介護者の現状

能登北部は、人口68,195人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は30,580人、高齢化率(65歳以上人口割合)は45%と非常に高い。

要介護数(認定者)は4,428人、要介護認定率は14%と高い。うち要介護3以上は2,415人、要介護者数に占める割合は55%と非常に高い。

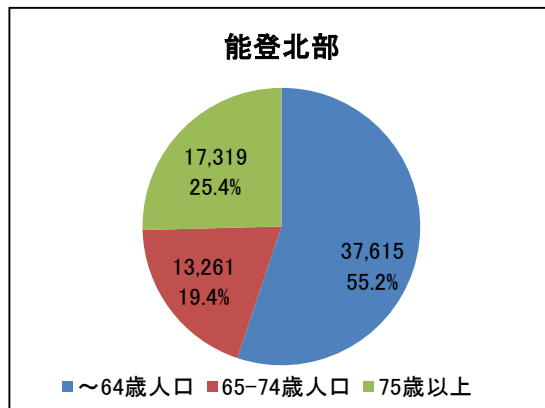
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
能登北部	68,195	30,580	17,319	45%	86	13,943	38%	35%

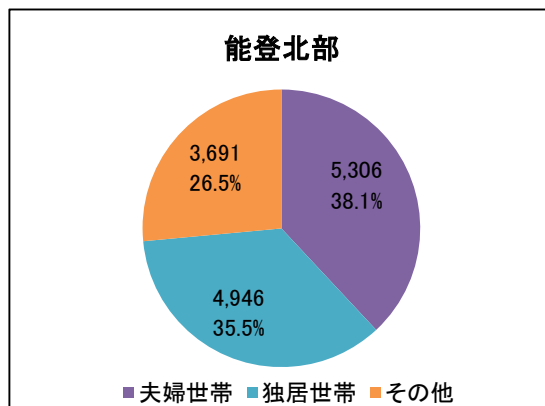
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
能登北部	4,428	14%	56	2,415	55%	69

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



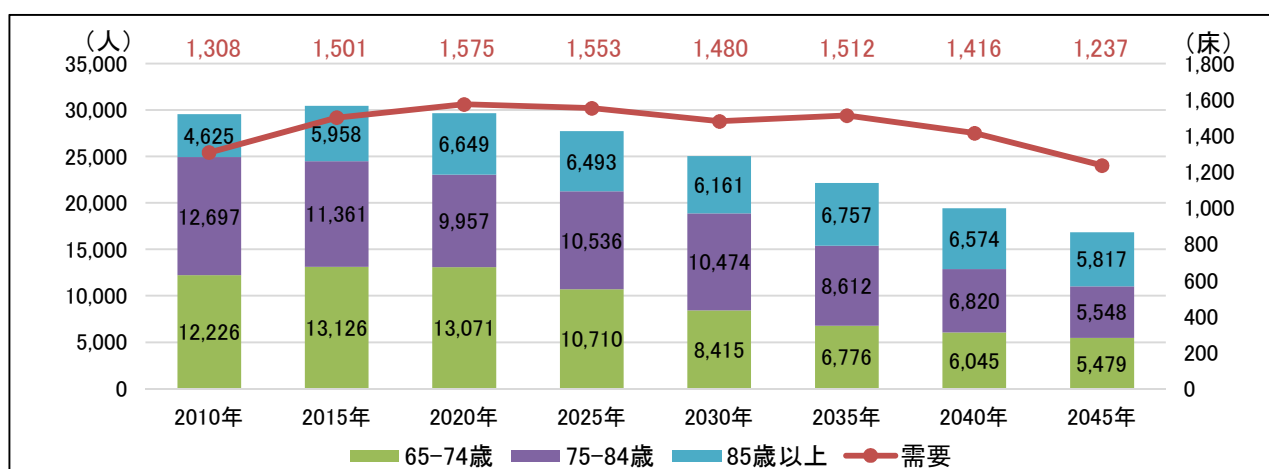
能登北部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、能登北部の65歳以上人口のピークは2015年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が17,319(11,361+5,958)人であるが、ピーク時の2010年の17,322人から減少した。

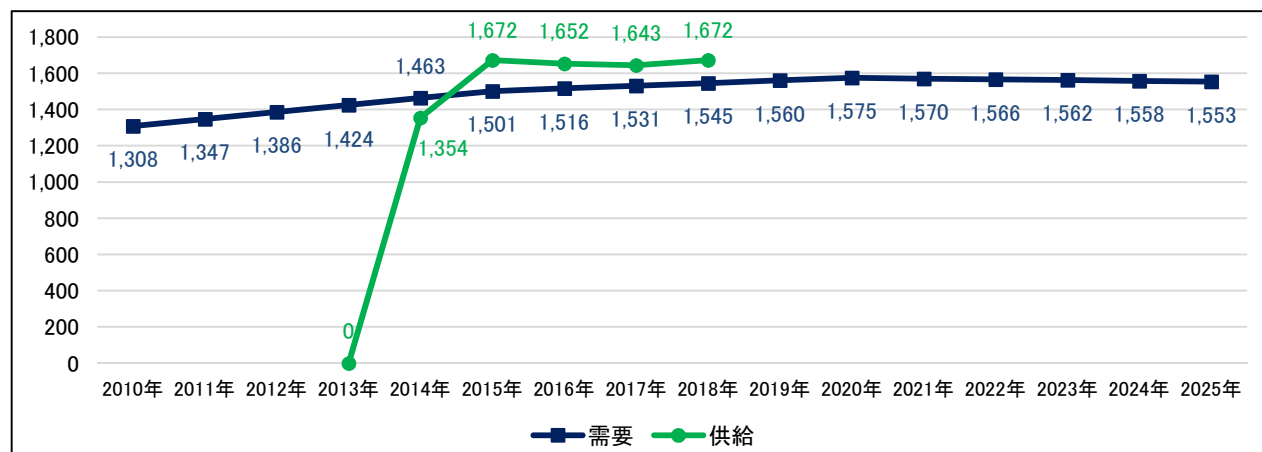
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、能登北部の施設需要のピークは2020年の1,575人であり、2015年の1,501人と比べ、5%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、能登北部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,463人、供給1,354人と「供給<需要(-7%)」である。2018年は需要1,545人、供給1,672人と「供給>需要(+8%)」である。能登北部の高齢者施設の供給は、供給が伸び、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のやや余裕がある状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



能登北部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,812人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,465床(偏差値69)、高齢者住宅等が347床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム66、介護療養型医療施設67、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホーム62、グループホーム56、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値65と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
能登北部	1,812	10.8%	105	59	1,465	12.4%	85	69	347	7.0%	20	42

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
能登北部	403	9.8%	23	51	882	12.7%	51	66	180	22.1%	10.4	67

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
能登北部	0	0.0%	0	37	69	8.2%	4.0	62	278	9.3%	16.1	56

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

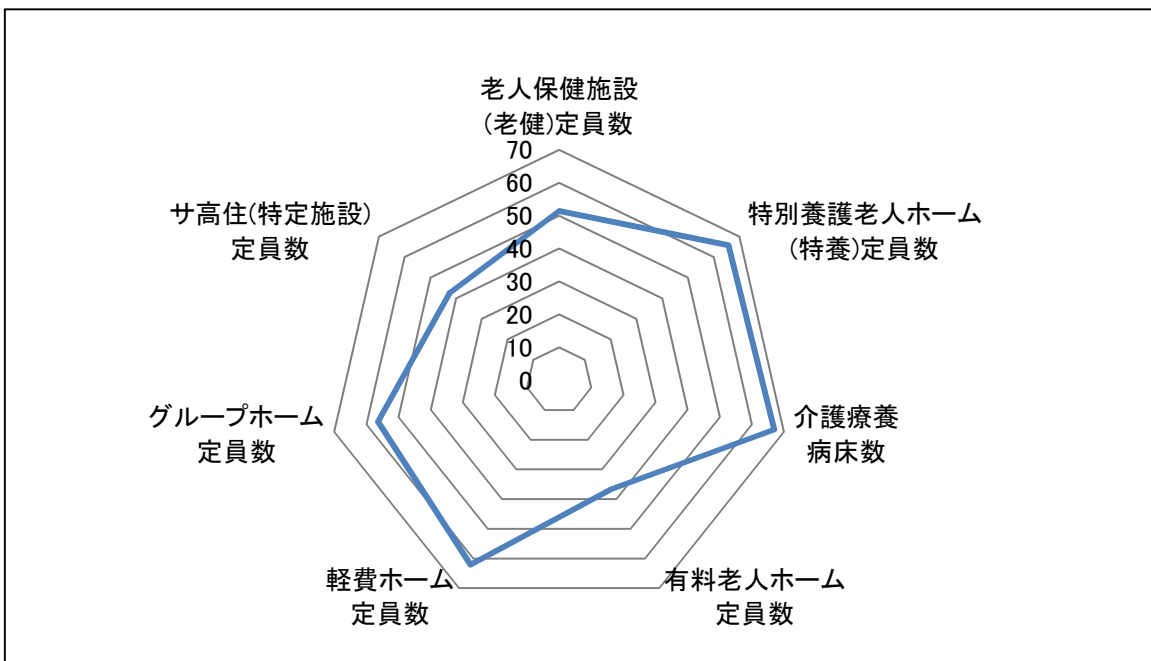
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
能登北部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					6	0.4%	0.3	31

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

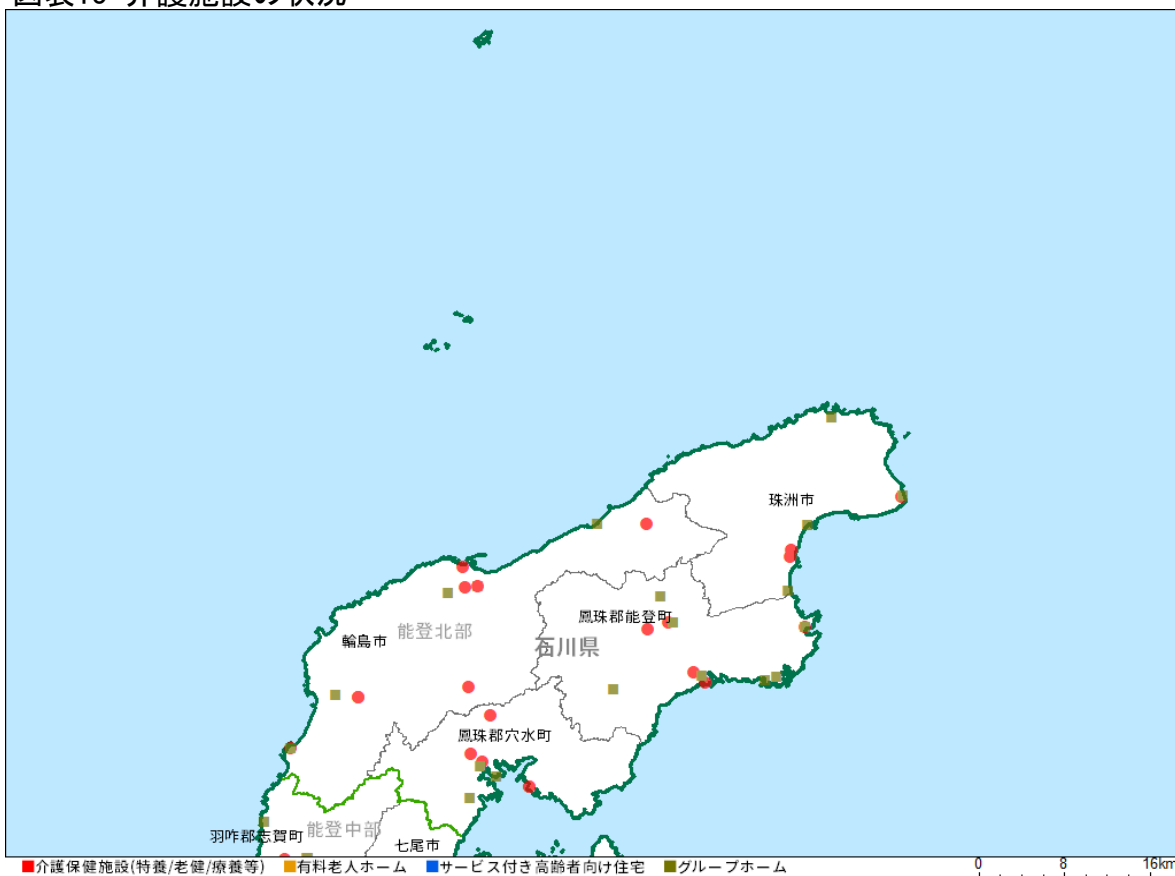
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
能登北部	1,454	10.3%	84	55	180	12.6%	10.4	65

能登北部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



能登北部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値35と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値360である。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値70と非常に多い。

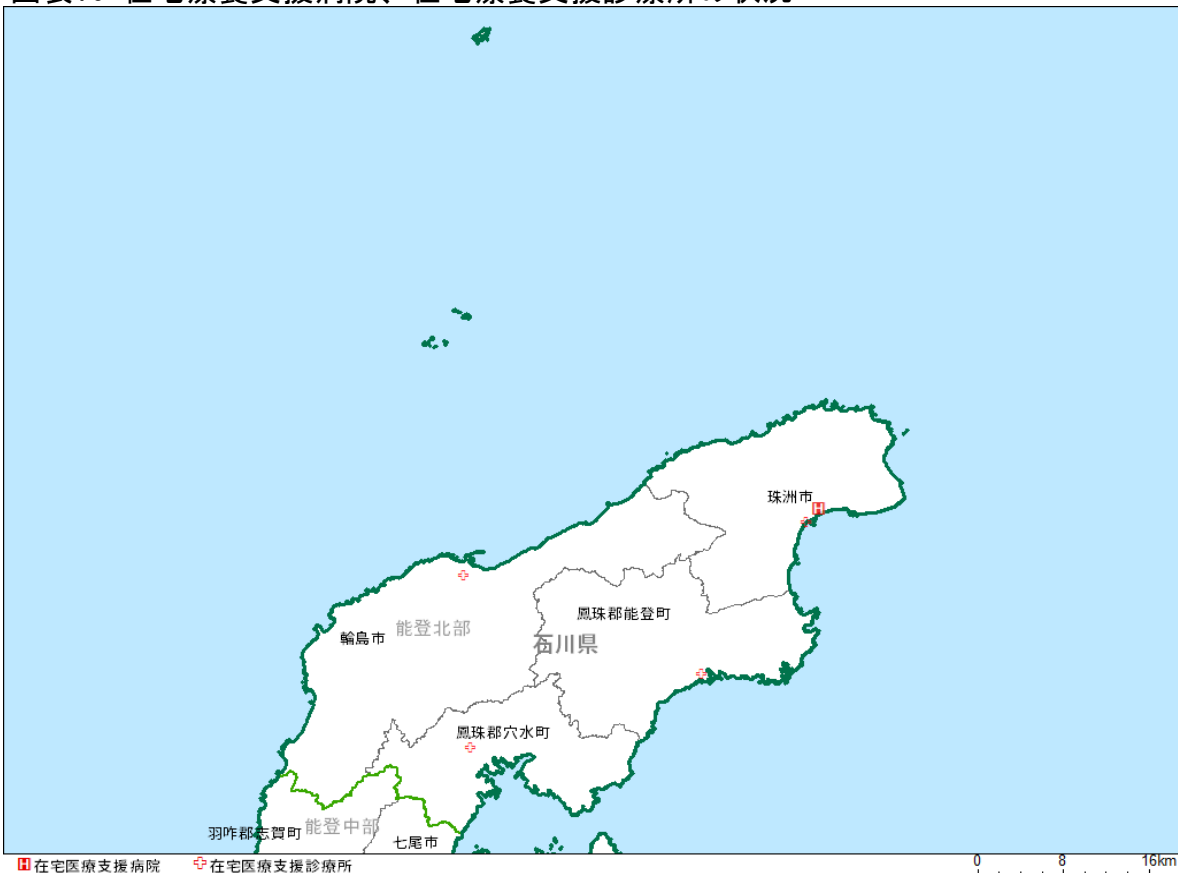
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
能登北部	1	4.8%	0.1	46	4	2.6%	0.2	35

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
能登北部	0	0.0%	0	36	117	9.9%	171.6	70

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



能登北部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値36と少なく、訪問看護が偏差値46とやや少なく、通所介護が偏差値36と少ない。通所リハが偏差値47とやや少なく、訪問入浴が偏差値79と非常に多く、短期入所が偏差値47とやや少なく、居宅介護支援が偏差値32と非常に少ない。訪問介護利用者数は偏差値32と非常に少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値37と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値34と全国平均レベルを大きく下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
能登北部	17	7.5%	1.0	36	10	8.7%	0.6	46	23	5.8%	1.3	36

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
能登北部	7	8.0%	0.4	47	7	31.8%	0.4	79	10	9.2%	0.6	47

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
能登北部	25	7.5%	1.4	32

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
能登北部	475	4.9%	27.4	32	106	6.6%	6.1	37	25	4.6%	1.4	34

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

